



被災地の妊産婦さんとみなさんをつなぐ
東北こそだてレター (被災地の今...)

2017/06/20 配信 vol.45

～ さらにパワーアップする被災地での母子支援活動 ～

◆ 支援実績 (2017/5/31 現在)

<支援母子数>

・プロキチン開始より累計 21,910 組

<支援先>

東北沿岸部・九州等被災地の支援団体
東京への避難母子

<現地活動内容>

妊産婦教育/育児母乳相談 / 母親のメンタルケア /
母子サロン / 障がい児向けサロンなど

<その他支援>

母子支援者養成に関わる補助

みなさま、こんにちは。 一般社団法人ジェスパールです。

梅雨の時期に入りましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。梅雨も年に一度だけと思うと風情があるように感じられる一方、食べ物がカビやすくなったり、体の調子が狂いやすかったり、なかなか過ごし方が難しい時期だという側面はやはりぬぐえない気がします。

さて、今回は、なかの育フェスの開催情報と企業様からのご支援、4月にラジオ出演したドゥーラの語った内容などについてご覧いただけます。

被災地での「これから」と「今」、そして「未来」。どうぞ最後まで、ご覧ください。

◆ 企業様からのご支援のお礼 (ジェスパール代表 宗祥子)

今年も以下の企業様からご寄付をいただきました。

以下の企業様は何年にも渡り当法人を支援してくださっています。心よりご支援のお礼を申し上げます。

◆◇千趣会様

<http://www.bellemaison.jp/>



東日本大震災で多くの被害を受けた東北地方のママと子供達を応援し、想いと想いをかけはしでつないでいく「東北ハハトコかけはしプロジェクト」

(<http://www.egaono-mori.jp/hahatoko/>) を現在も行われています。

プロジェクト内の「かけはしおくるみプロジェクト」では、ジェスパールも協働させていただいています。

◆◇プロキッチン用品のセレクトショップ常陸屋様

<http://shop.prokitchen.co.jp/top.command>



プロキッチンというサイトでの3月11日から一週間の売り上げをご寄付いただきました。

◆ プロジェクト応援のお願い

ジェスパールの「東北こそだてプロジェクト」は、被災地の母子を支援する助産師の活動を支援しています。

皆様からいただいた温かいご支援は活動の原動力となっています。

被災地の母子を今後も継続してサポートしていくため、妊産婦支援に関するお志を同じくするお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひ下記サイトをご紹介ください。

<http://tohokumama.org/donation/>

また、皆様からの励ましのお声も、現地の助産師や被災地で子育て中のお母さん、ジェスパールメンバーの力になります。ご寄付いただく際に励ましのお言葉を添えていただいたり、当メールマガジンへのご感想などをお寄せください。



発行者： 一般社団法人ジェスパール

公式ホームページ：<http://tohokumama.org/>

Twitter：<https://twitter.com/tohokumama>

お問い合わせ先：info@tohokumama.org

Facebook：<http://www.facebook.com/tohokumama>

